

私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 城本 尚輝 (じょうもと ひさき)

留学期間 平成30年7月26日～平成30年8月11日 (17日間)

留学先 セントジョーンズグラマースクール (アデレード, オーストラリア)

私は今回初めて留学をしました。留学を決めた理由は2つあります。

1つ目は、外国へ行きたいと、中学生の頃から思っていたからです。2つ目は英語が苦手で克服をしたいと思ったからです。

英語が苦手なこともあり、また、一緒に留学をした14人の中に知り合いがいなかったこともあり、とても心配でした。しかし、それ以上に留学を楽しみにしていました。留学が決まってから、中学生の英語からやり直しをし、準備を整えました。

私たちは広島空港からシンガポールの空港へ行き、そこでご飯を食べることになりました。もちろん、シンガポールの店員とは英語で会話をしました。私にとって初めての経験のため、おどおどしてしまい、他人の注文した料理を持って行ってしまいました。そこで、余計に不安が募りました。

オーストラリアに着いて、その日のうちにホストファミリーと会いました。最初の頃はほとんど会話ができませんでした。しかし、日がたつにつれ会話ができるようになっていきました。きっかけはゲームです。共通の趣味があったおかげで、打ち解け、会話が弾み、本当の家族のような関係になりました。私は人と会話をすることが苦手で、それを克服したいと思っていました。自分でも難しいとは思っていました。しかし、ホストブラザーの友達に混ざってスポーツをし、コミュニケーションをとることで、それは簡単に克服をすることが出来ました。

帰りのシンガポールの空港で、店員と英語で会話をしたとき、「英語で会話するのに慣れたね。」と友達が言いました。そのとき、自分の成長に気づきました。

今回のオーストラリア留学を通して、たくさん成長が出来ました。たくさん目標を持ち、自分なりに考え、努力をしたからこそその結果だと思います。英語力が格段に上がったわけではありません。しかし、英語を今よりさらに学びたいと思うようになりました。外国人と一緒に学ぶ、ゲームをする、スポーツをする、住む、日常で会話をする、など初めて経験することがたくさんありましたが、どれもとても良い思い出になりました。

こうしてたくさんのことを学ぶことが出来たのも、先生方やホストファミリー、そして家族のおかげだということを自覚し、今回経験したことを思い出として終わらせるのではなく、たくさんの人と共有し、これからの生活に活かしていきたいです。